

「北海道女性研究者の会」活動の記録 設立～現在

年	月日	例会	催し・活動内容 例会・講演・講師、事務局体制等(名前敬称略、所属は当時)	開催場所	通信No.
1976	6月	1	例会:川合葉子(京都大物理) 「”婦人研究者の地位について”の学術会議勧告案について」	北海道大学薬学部	
	8.28	2	例会:小森田精子(大阪大教養) 「勧告案への要望と婦人研究者の会の組織について」	北海道大学薬学部	
	12.11	3	例会:大野鑑子(北大理)・佐々木喜美子(北大理)「研究者としての歩み」 (会員約60名)	北海道大学薬学部	
1977	6.25	4	「アンケートについての報告及び一年間の会の活動と今後について」世話人会 名簿集約、会の名称候補:『北海道婦人研究者問題連絡会』 『北海道婦人研究者連絡会議』 事務局 北7西7岡野アパートに設置 (会員73名)		
			第2回婦人研究者問題全国シンポジウムに落合滋子(北大医)参加		
			「道婦研通信」創刊、通信編集:小林身哉(北大歯) 会の正式名決定:『北海道婦人研究者連絡会』 事務局:落合滋子(北大医)		No.1
	9.12		「通信」2号発行		No.2
	10.1	5	例会:布施晶子(札幌商科大学)「婦人研究者の現状」	北海道大学薬学部	
1978	2.10		「通信」3号発行		No.3
	2.26	6	例会:芝田和子(名寄女子短大)「短大に来て思うこと」	北海道大学薬学部	
	6.15		「通信」4号発行		No.4
	7.22	7	例会:笠井美智子(札幌医科大)「わたしのスモン研究のあゆみ」	札幌医科大学医学部	
	12.15		「通信」5号発行		No.5
1979	1.18	8	例会:オリガ・フラローヴァ(旧ソ連:ノボシビルスク大)夫妻を囲んで	北海道大学百年記念会館	
	1.24		ミニ例会:「坂東昌子さん(京都大)を囲んで」	北海道大学百年記念会館	
	5.20		「通信」6号発行		No.6
	7.14	9	例会:沖藤典子(北大卒の作家)「専門職の女たち」	北海道大学教育学部	
	11.9		「通信」7号発行		No.7
	11.24	10	例会:奥山春枝(北大免疫研)・横沢紀子(北大医)「外国における研究生活」	北海道大学薬学部	
1980	1.20		「通信」8号発行		No.8
	2.2	11	森美和子(北大薬)「学術奨励賞を祝う会」	北海道大学百年記念会館	
	4.10		「通信」9号発行		No.9
	5.23		「通信」10号発行		No.10
	6.21	12	例会:西堀ゆり(北大教養)「新しい英語教育をめざして」 小林身哉(北大歯)「アメリカの婦人研究者の運動見聞」	北海道大学薬学部	
	7.5		講演会「女・家庭・仕事」(広中和歌子)の後援	市民会館	
	10.21		「通信」11号発行 事務局:森谷繁(北大教育)		No.11
1981	3月		「北海道の婦人研究者～道婦研連4年のあゆみ」発行(1,000部)		
	4.23		「通信」12号発行		No.12
	5.16	13	例会:岡田淳子(北大文)「移動生活の中から」	北海道大学薬学部	
	6.19		「通信」13号発行		No.13
	7.14		「通信」14号発行		No.14
	7.22		「猿橋勝子さんを囲む会」	北海道大学百年記念会館	
	8.5	14	例会:中谷紀子(北教大)「家庭科教育と私」 後藤美智子「在宅研究者として」	クラーク・キャラ亭	
	11.21	15	例会:千葉恵美子(北大法)「レニングラード大における研究生活」		
1982	1.15		「通信」15号発行		No.15
	2.8		「通信」16号発行		No.16
	2.27	16	例会:佐々木喜美子(北大理)「研究生活をふりかえって」	北海道大学百年記念会館	
	5.25		「通信」17号発行		No.17
	8.13	17	例会:小出真美(名寄女子短大)「子育てと保育運動と保育研究と」	クラーク・キャラ亭	
	11.17		「通信」18号発行		No.18
1983	4.20		「通信」19号発行		No.19
	5.21	18	例会:神力就子(道工業開発試験所)「やっと組織の中を自然体で」	北海道大学薬学部	
	7.25		「通信」20号発行		No.20
	8.13	19	例会:小林身哉(北大歯)「道婦研連と私」	寿司の正本	
	8.27-28		第5回全国シンポ参加(星川淑子・森谷繁・岸玲子)		
	11.21		「通信」21号発行 事務局:岡田淳子(北大文)、通信編集:森谷繁(北大教育)		No.21
	12.3	20	例会:保原喜志夫(北大法)「男女雇用平等法をめぐる」	北海道大学百年記念会館	

年	月日	例会	催し・活動内容 例会・講演・講師、事務局体制等(名前敬称略、所属は当時)	開催場所	通信No.
1984	3.5		「通信」22号発行		No.22
	3.19	21	例会:岡田淳子(北大文)「女性学の現状と課題」	北海道大学古河講堂	
	6.1		「通信」23号発行 通信編集:紙谷雅子(北大法)		No.23
	7.7	22	例会:関谷嵐子(北海道教育大)「私の住宅問題研究」	北海道大学百年記念会館	
	11.1		「通信」24号発行		No.24
	11.17	23	各地交流会	札幌会館	
1985	3.5		「通信」25号発行		No.25
	3.23	24	例会:岸玲子(札幌医大)「女性と科学研究—現状と未来への提言」	北海道大学百年記念会館	
	5.25		ミニ例会「松原純子さんを囲んで」	北海道大学百年記念会館	
	6.1		「通信」26号発行		No.26
	6.15	25	例会:荒又明子(北大触媒研)「化学者として日頃考えていること」	北海道大学百年記念会館	
	10.28		「通信」27号発行		No.27
	11.16	26	例会:大野鑑子(北大理)「物理学に志して」	札幌会館	
1986	3.1		「通信」28号発行		No.28
	3.15	27	例会:松岡悦子(北大学術振興会奨励研究員)「出産の文化人類学」	北海道大学薬学部	
	7.1		「通信」29号発行		No.29
	7.12	28	例会:村崎恭子(北大言語)「日本語教育」	クラーク・キャラ亭	
	11.15		「通信」30号発行		No.30
	11.29	29	例会:山東せつ子(北大農)「幻の家政学部」	北海道大学百年記念会館	
1987	5.1		「通信」31号発行		No.31
	5.30	30	例会:森谷梨(北大教育)「在カナダ ストレス—適応研究を終えて」	北海道大学百年記念会館	
	9.1		「通信」32号発行		No.32
	9.12	31	例会:落合滋子(北大免疫)「女子学生の四半世紀後」	北海道大学百年記念会館	
	12.5	32	例会:奥村晶子(北海道教育大)「精神科から見た親子関係」	北海道大学百年記念会館	
1988	3.1		「通信」33号発行		No.33
	3.12	33	例会:五十嵐八重子(北大教養非常勤講師)「私の研究史」	北海道大学百年記念会館	
	4.23		第1回女子学生・院生のためのガイダンス 講師:神力就子(道工業開発試験所)	北海道大学機器分析	
	8.1		事務局:落合滋子・西堀ゆり・森谷梨、通信編集:安住薫・紙谷雅子 「通信」34号発行		No.34
	8.27	34	例会:長田洋子・山田恵子(札幌医大)「基礎医学の女性たちは今」	クラーク・キャラ亭	
	11.1		「通信」35号発行		No.35
	11.19	35	例会:佐藤順(北海学園大)・石村桜(拓殖大道短大)「私立大学における研究活動」	カフェ・バップル	
1989	3.3		「通信」36号発行		No.36
	3.18	36	例会:井上和子(北大言語文化)「フェミニスト文学—女として文学を読む」	北海道大学百年記念会館	
	4.15		第2回女子学生・院生のためのガイダンス 講師:神力就子(道工業開発試験所)	北海道大学薬学部	
	7.8		事務局:西堀ゆり(北大言語文化)「代表をおくことを検討」 「通信」37号発行		No.37
	7.27	37	例会:有賀夏紀「アメリカ女性史研究の発展について」	クラーク・キャラ亭	
	10.15		「通信」38号発行		No.38
	11.11	38	例会:函館にて開催「地方大学での研究と教育」世話人:中屋紀子	大黒屋旅館	
1990	3.1		「通信」39号発行		No.39
	3.24	39	例会:岡田淳子(道東海大)・佐藤順(北海学園大)・武智春子(東日本学園大)「私立大学での研究活動」	クラーク・キャラ亭	
	4.21		第3回女子学生・院生のためのガイダンス 講師:神力就子(道工業開発試験所)	北海道大学教養部	
	7.5		「通信」40号発行		No.40
	7.20	40	例会:「アンケートによる女医に対する意識調査」あひるの会(北大医学部女子学生)	クラーク・キャラ亭	
	11.1		「通信」41号発行		No.41
	11.16	41	例会:山東せつ子(北大農)「現代っ女子学生の食生活」、 藤井純子(光塩短大)・小林則子(天使女子短大)「栄養士養成大学の周辺」	クラーク・キャラ亭	
1991	2.15		「通信」42号発行		No.42
	3.15	42	例会:紙谷雅子(北大法)「フェミニズムと法学」	クラーク・キャラ亭	
	4.20		第4回女子学生・院生のためのガイダンス 講師:神力就子(道工業開発試験所)	北海道大学教養部	
	7.12		「通信」43号発行 代表:岡田淳子(道東海大)		No.43
	7.26	43	例会:森美和子(北大薬)「物をつくることに魅せられて」	北海道大学法学部	
1992	1.8		「通信」44号発行		No.44
	1.18		15周年記念パネルディスカッション「女性研究者のかかえる問題」	クラーク会館会議室	
	7.1		「通信」45号発行		No.45
	7.16	44	例会:新國三千代「わたしが歩んだコンピュータの世界、そして？」	クラーク・キャラ亭	
	10.27		「通信」46号発行 通信編集:嶺野幸子(北大経済)		No.46

年	月日	例会	催し・活動内容 例会・講演・講師、事務局体制等(名前敬称略、所属は当時)	開催場所	通信No.
	11.15	45	例会: 神力就子(道工業開発試験所)・森美和子(北大薬学)・関道子(北大教育) 「世界情勢を知る-婦人研究者の眼で」	KKR札幌	
1993	3.10		「通信」47号発行		No.47
	3.26	46	例会: 広瀬玲子(北海道情報大)「女性史との出会い」	クラーク・キャラ亭	
	4.26		理工系専門職をめざす女子院生・学生向けガイダンス 講師: 浦上敦子・澤田美智子・宮下妙子	北海道大学教養部	
	7.10		「通信」48号発行 事務局: 新國三千代		No.48
	11.10	47	例会: 中道仁美(静修短大)「はじめまして」 林美枝子「ジェンダー論との出会い」 浦上敦子(道農業試験場) 「農林水産省北海道農業試験場での女性研究者の現状」	かでの2.7	
1994	1.20		「通信」49号発行		No.49
	5.13	48	例会: 岡田淳子(道東海大)「無文字文化と文明の接触-北太平洋地域について」	かでの2.7	
	8.20		「通信」50号発行		No.50
	9.16	49	例会: 中道仁美(静修女子大)「フェミニズムって何だろう」	かでの2.7	
1995	5.10		「通信」51号発行		No.51
	6.29	50	例会: 「みんなで語ろう夫婦別姓」 田淵直子(北星女子短大)・新國三千代(札幌学院大)・ 広瀬玲子(道情報大)・西川敦子(北大理)・大島佳代子(道情報大)	かでの2.7	
	10.30		「通信」52号発行		No.52
	12.20	51	例会: 第4回世界女性会議に参加して 中道仁美(静修女子大)「NGO フォーラムに参加して」 林美枝子(北星女子短大)「猛烈な自己反省が残りました」	かでの2.7	
1996	4.30		「通信」53号発行		No.53
	6.15	52	例会: 小出まみ(元名寄短大)「研究生生活を振り返って」 総会: 世話人交代、会の名称を「北海道女性研究者の会」に変更 代表(森美和子:北大薬)、事務局(新國三千代・林美枝子) 通信発行・名簿管理(嶺野幸子・久保美織)、会計: 笹木圭子、 協力者(西川敦子・大島佳代子)	かでの2.7	
	11.10		「通信」54号発行		No.54
	11.30	53	例会: 相内俊一(道教育大岩見沢) 「オンブズマン制度: 大学教員-学生関係を再検討する」		
	6.10		「通信」55号発行		No.55
1997	9.7	54	20周年記念パネルデズカッション「研究はおもしろい-さまざまな研究の場から-」 森美和子・岡田淳子・広瀬玲子・赤石美奈・澤田美智子・神力就子	教育文化会館	
1998	3.1		「通信」56号発行		No.56
	12.19	55	例会: 大塚栄子(北大薬学)「核酸の化学と分子生物学の間で」 世話人体制一部変更: 企画(笹木・林) 通信・名簿・発送(嶺野)、会計(赤石)、協力(新國・久保)	かでの2.7	
1999	5.20		「通信」57号発行		No.57
2000	7.2	56	例会: 西堀ゆり(北大)「セクハラ・フリーのキャンパスをめざして」 岡田久美子(札幌学院大)「性犯罪の裁かれ方」	かでの2.7	
2001	3.31		「通信」58号発行		No.58
2002	8.25	57	例会: 落合滋子(元北大)「退職という一つの節を過ぎて思う事など」 総会: (世話人交代)代表: 落合滋子(北大) 事務局・会計: 森谷繁(北大)・山田恵子(札幌医大)	クリスチャンセンター	
2003	3.21		「通信」59号発行		No.59
	8.23	58	例会: 荒又明子(元北大)「堀内寿郎先生、松原純子さん、燃料電池実用化の流れ、 そして最近の科学的らしい言葉の氾濫」	かでの2.7	
2004	3.8		「通信」60号発行		No.60
	5.31		「通信」60下号発行 会員外希望者に対する「通信」の定期購読者制度を開始		No.60下
	9.4	59	例会: 布施晶子(札幌学院大)「諦めないで、焦らないで、歩み続けて」 世話人交代: 代表(岡田淳子)、事務局(落合滋子) 森谷繁(北大): 会計、山田恵子・宮下洋子(札幌医大): 通信編集	エルプラザ	
2005	6.15		「通信」61号発行		No.61
	8.19	60	例会: 岡田淳子(北海道東海大学客員名誉教授) 「アラスカ調査のフィナーレ 東南アラスカ・アネット島の開発」	エルプラザ	
2006	6.15		「通信」62号発行 「しおり」-入会の案内-作成		No.62
	8.25	61	例会: 森谷繁(天使大)「『わかるからできる』健康行動理論をめざして」	エルプラザ	

年	月日	例会	催し・活動内容 例会・講演・講師、事務局体制等(名前敬称略、所属は当時)	開催場所	通信No.
2007	6月		北海道女性研究者の会 ホームページ開設		
	6.15		「通信」63号発行		No.63
	7-8月		アンケートによる北海道の女性研究者の実態調査(会員向け)実施		
	8.31		北海道新聞掲載-本会発足三十周年記念に関する記事		
	8.31	62	30周年記念パネルディスカッション「女性研究者の過去・いま・未来」 パネリスト:石井智美(酪農学園大)・有賀早苗(北大)・岡田淳子(元道東海大) 総会:世話人交代 代表(山田恵子:札幌医大)、事務局(宮下洋子:札幌医大) 通信(石井智美・小坂みゆき)、ホームページ(増地あゆみ) 顧問(岡田淳子・森谷紜)	エルプラザ	
2008	3.1		札幌市市民活動サポートセンターへの登録		
	3-4月		アンケートによる北海道の女性研究者の実態調査 (道内在住女性研究者を対象として)実施→調査結果は通信65号掲載		
	7.1		「通信」64号発行		No.64
	8.7		北海道医療新聞に本会の紹介記事掲載される		
	8.9	63	例会:石村櫻(拓殖大北海道短大名誉教授)「私立短大で40年 教育と研究」 鷲見紋子(札幌医大)「感染症のダイナミクス」 北海道女性研究者の会規約改正	札幌医科大学 保健医療学部	
2009	8.15		「通信」65号発行		No.65
	8.29	64	例会:新國三千代(札幌学院大)「専門ゼミ生と取り組む知的障がいを抱える 子どもの学習ツール開発」 石井智美(酪農学園大)「モンゴル遊牧民の食の現在」	札幌医科大学 保健医療学部	
2010	9.25	65	例会:岸玲子(北大)「公衆衛生の研究を続けて30余年-北海道大学・環境健康科学センターの設立の意味とこれからの活動への抱負」	北海道大学環境健康 科学センター	
	11.15		「通信」66号発行		No.66
2011	11.15		「通信」67号発行		No.67
	12.3	66	例会:山田恵子(元札幌医大)「明るく健やかな生活を送るためのビタミン物語」	天使大学	
2012	3.1		札幌市男女共同参画センター 男女共同参画活動団体紹介冊子37(平成23年度)活動内容掲載		
	5.29		北海道立女性プラザサポーター登録申請		
	9.22	67	例会:岡田久美子(札幌学院大)「刑事裁判における性犯罪の認定」	札幌サンプラザ	
	11.3		「通信」68号発行		No.68
2013	9.22	68	例会:増地あゆみ(北海学園大)「リスクの心理学-リスクをどう捉え、 どうつきあっていくか」	北海学園大学	
	11.15		「通信」69号発行		No.69
2014	3月		札幌市男女共同参画センター 男女共同参画活動団体紹介冊子48(平成25年度)活動内容掲載		
	3.27		平成25年度「札幌市男女共同参画活動団体支援事業」 男女共同参画活動団体交流事業『ゆるり茶話会2014』森谷参加	エルプラザ	
	5.10		ホームページ刷新 新URL: http://hw-rscher.sblo.jp/		
	7.10		共催:『クララ・ツェトキーン』の新伝記の著者伊藤セツ氏を囲む会	北海道自治労会館	
	10.18	69	例会:小坂みゆき(北海道大学)「中国朝鮮族の民族誌 一人の移動と婚礼儀礼の変化」 総会:新世話人体制 代表・企画・外交(山田恵子)、副代表・代表補佐(増地あゆみ) 事務局(小坂みゆき)、通信発行(岡田久美子・石井智美) HP(新國三千代)、メール管理・送信(増地あゆみ) 会計(山田恵子)、アドバイザー(森谷紜) 会の英語表記案作成 → 総会で報告 「The Hokkaido Association of Women Researchers」	北大人文社会科学 教育・研究棟	
	11.15		「通信」70号発行		No.70

備考:本活動の記録のうち、1976年～2013年は、通信に掲載された「本会のあゆみ」を基に必要な加除修正を行って作成し、2014年は新たに加筆した。